

様式1号  
(総括票)

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社ホテルメトロポリタン長野							
代表者名	氏名	杉山 起良	役職名	代表取締役社長				
主たる事務所の所在地	長野県長野市大字南長野字石堂東1346番地							
主たる事業の分類	大分類	M 宿泊業、飲食サービス業						
	中分類	75 宿泊業						
主たる事業の概要	ホテル業							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	1773	kl	その他ガス排出量合計	0	t-CO <sub>2</sub>	自動車の台数	6	台

### 2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度	28	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	当社のホームページに計画書・報告書（総括票）をPDFで掲出する。 WWW.metro-n.co.jp
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	なし
<input type="checkbox"/>	その他	なし

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

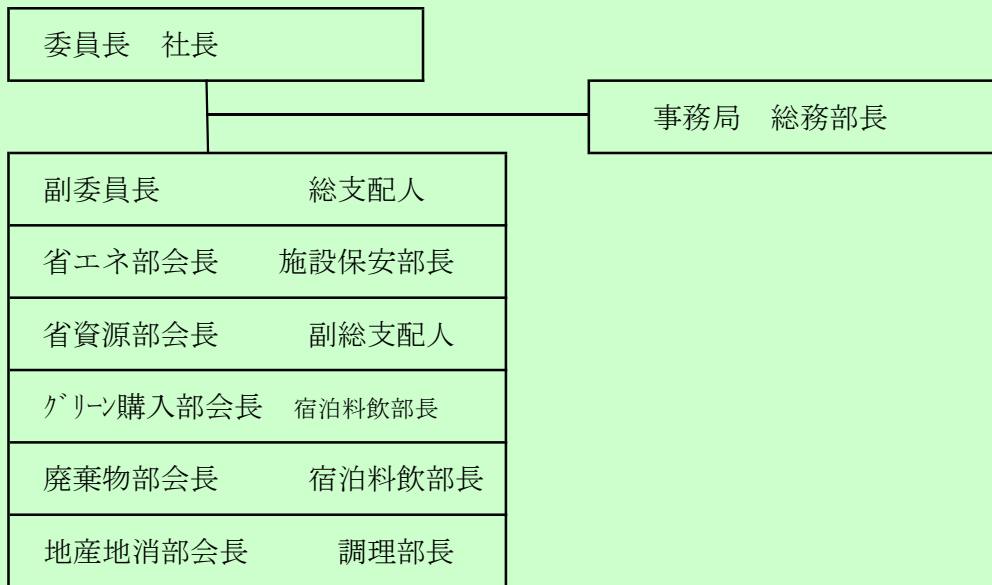
##### 環境方針

1. 基本理念 ホテルで働く者全員が一丸となって、事業活動と環境保護の両立に取り組みます。
2. 基本方針
  - 私達は、快適な環境の提供を通じて、お客様や地域社会に貢献します。
  - 私達は、地球環境保護のための活動の強化に努めます。
  - 私達は、常に環境保護に関心をもち、一人ひとりの環境保護意識の向上を図ります。
3. 行動指針
  - 私達は、エネルギー使用の一層の効率化に努め、機長な資源の浪費を防止し、地球温暖化の原因となるCO2の排出量の削減に努めます。
  - 私達は、地球の浄化能力の負担軽減とCO2排出量の削減のため、会社から発生するごみ量に削減に努めます。
  - 私達は、地球環境保全のため、ごみの細分別化を図るとともに、リサイクルに取り組みます。
  - 私達は、地球環境への影響度合いを考慮し、グリーン調達に努めます。

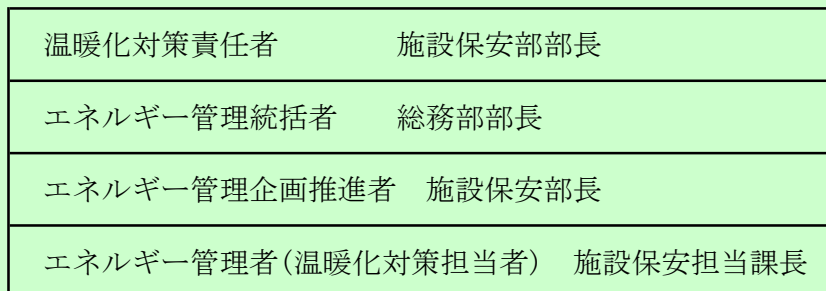
#### 5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制

##### (ホテルメトロポリタン長野)

###### 環境経営推進委員会(施策検討・実施)



###### 管理体制(使用状況管理)



様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	3,958	t-CO <sub>2</sub>	建物延床面積	26.37	単位	千m <sup>2</sup>	
25年度	調整後排出量	3,369	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	150.09	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>	
目標年度	目標排出量	3,839	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	145.58	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>	寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%		
目標設定に関する説明	毎年1%削減する。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	3,674	t-CO <sub>2</sub>	建物延床面積	26.37	単位	千m <sup>2</sup>	
	調整後排出量	3,658	t-CO <sub>2</sub>	原単位	139.32	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>	寄与度の合計から求めた目標削減率※
26年度	削減率	7.17	%	削減率	7.17	%		
排出量等の増減理由	北陸新幹線開業にあたり、ホテル2階改装と客室改装した。 ①冷温水発生機H26.3取替え完了 360冷凍トン*2台を100冷凍トン*6台へ変更(最大760冷凍トン⇒600冷凍トン) ②2階改装に当り、1F、2F、3Fのロビー・通路シャンデリア照明LED化及び改装箇所のLED化 ③改装に伴う店舗の閉店と客室の売り止め(9月～2月)							
第二年度	排出量	3,611	t-CO <sub>2</sub>	建物延床面積	26.37	単位	千m <sup>2</sup>	
	調整後排出量	3,599	t-CO <sub>2</sub>	原単位	136.94	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>	寄与度の合計から求めた目標削減率※
27年度	削減率	8.76	%	削減率	8.76	%		
排出量等の増減理由	空調等中央監視盤更新による ①冷温水発生機冷水温度管理制御運転							
第三年度	排出量	3,566	t-CO <sub>2</sub>	建物延床面積	26.37	単位	千m <sup>2</sup>	
	調整後排出量	3,550	t-CO <sub>2</sub>	原単位	135.23	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>	寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	削減率	9.90	%	削減率	9.90	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	①エアハンドリングユニットの更新 4台 冷温水発生機冷水温度管理制御運転							

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位		
25年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /		
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位		
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位		
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位		
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	7	t-CO <sub>2</sub>			
25年度						
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	0	%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	0	%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	0	%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1							
	2							
III、IV	—							

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	150201 3F宴会場のシャンデリア電球のLEDの導入	H26	38	H26	31
2	エネ起	120301 冷温水発生機熱量台数制御運転	H26	25	H26	272
3	エネ起	120301 冷温水発生機冷水温度管理制御運転	H27	20	H27	47
4	エネ起	150201 宴会場の電球のLEDの導入	H27	15	H26	11
5	エネ起	120301 冷温水発生機冷水温度管理制御運転	H28	10	H28	7
6	エネ起	150201 エントランス電球のLEDの導入(2階改装)	H28	13	H26	24
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
なし						

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO <sub>2</sub>	0		0	0	0
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO <sub>2</sub>	0		0	0	0
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO <sub>2</sub>	0		0	0	0
県が認証したクレジット	tCO <sub>2</sub>	0		0	0	0
電気の利用に伴うもの	tCO <sub>2</sub>	589		16	12	16
低炭素電力の利用	tCO <sub>2</sub>	0		0	0	0

様式1号  
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	0	0	0	0	0	0	0	0
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,958	1	3,674	1	3,611	1	3,566
1,500k1未満	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	3,958	1	3,674	1	3,611	1	3,566

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	0
CH <sub>4</sub>	0	0	0	0
N <sub>2</sub> O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF <sub>6</sub>	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
合計	0	0	0	0
自動車総数	6	6	6	6
次世代車導入割合	0	0	0	0

様式1号  
(総括票)

1.4 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	実施していない
その他	なし

1.5 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	マイカー通勤率13%。
公共交通機関の利用促進	列車・バス定期費の全額支給
来客者の交通対策	公共輸送機関の利用依頼
物流の合理化	なし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	なし	
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	特になし
第一年度実績	特になし
第二年度実績	特になし
第三年度実績	食品リサイクルの推進(宴会からの生ゴミの削減と生ゴミリサイクルの推進)

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO <sub>2</sub> )
基準年度以前の取組み	平成22年度以降、電灯のLED化、照明時間及び空調運転時間短縮、空調設定温度の変更、夏期客用エレベータ1台一時停止等	590
その他		